

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
べじたふるぱーく（個人A） http://vegetablepark.com/	2名	大阪府豊能郡能勢町 下田尻227-52	新規事業(コーディアルの製造販売)の商品 開発に関する計数管理等について	専門家支援6回

相談内容・現状課題

■相談内容

新規事業(コーディアル)の商品開発に当たり、原価計算や収支計算による値付けについて相談したい。

また、主力事業の宅配事業における顧客との関係性強化について指導してほしい。



■現状課題等

・5年後の売上倍増を目指すためには、好調の加工事業で確実に収益拡大を図る必要がある。

・自ら生産し、直接消費者に届ける生鮮食品のメリットが十分に活かし切れていないことに加え、顧客ニーズに沿った商品提供ができるか不安に感じている。
・さらなる事業拡大に向けた作業効率の軽減策や労務管理の改善が必要。

相談所の支援体勢・改善提案 (問題解決方法)

■支援内容

専門家(東松中小企業診断士)による指導、提案を実施(6回)

<新規事業の計数管理>

- ①商品の値付けに活用するため、原価計算表を製品別・顧客別等に計算・分析できるよう変更
- ②顧客にとっての価値や販売形態などを加味した戦略の重要性
- ③クラウドソフト等によるデータ管理の留意点等の指導・助言を行った。

<顧客との関係性強化>

- ①宅配顧客の細やかな情報の蓄積のため、既存顧客リストの項目の見直し
- ②既存帳票への営業アプローチ(見積情報、サンプル提供履歴等)情報の追記
- ③従業員への業務引継ぎを見据えた情報共有の仕組みづくり等の指導・助言を行った。

普及指導員、JA担当者が全6回の伴走支援に同行するとともに、専門家による課題に対し、必要に応じて、フォローアップするなどの支援を行った。

支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

- ・製造原価や戦略的な要素による値付けが可能となったため、次年度販売予定の商品売価に反映させる。
- ・宅配顧客の関係性強化に向け、作成した顧客分類表に基づき、これまでの販売実績から嗜好に沿った野菜を提供するとともに、従業員への作業指示書としても活用することで、業務の効率化が図れている。



■コーディネーター所感

- ・新規事業実施では6次化事業の活用を予定しており、6次化サポートセンターとも引き続き連携を図っていく。
- ・昨年度からの支援により、栽培、加工、経営管理など総合的な改善が図られつつあり、更なる飛躍を期待したい。